

第14回蒲郡ビルフィッシュトーナメント開催!!

~8/8(sat)・9(sun) in Laguna Marina~



取材協力 ラグナマリーナ 愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地 TEL.0533-58-2950 URL <http://www.lagunamarina.co.jp>



8月8日(土)~9日(日)、愛知県蒲郡市のラグナマリーナにて第14回蒲郡ビルフィッシュトーナメントが開催された。毎年熱戦が繰り広げられるこの大会は、カジキ釣りを初めて間もないチーム~経験豊富なチームまで幅広いレベルのチームが多数揃う。第14回目を迎えた今年は計7つのマリーナからエントリーされた全19チームが参戦した。この大会は普段所属するマリーナの垣根を超えて、それぞれのオーナー同士の交流の場にもなっており、ウェルカムパーティーや桟橋でオーナー同士が楽しそうに会話をしている姿もよく見かける。こうしたイベントで知り合ったオーナー同士が後日同じ海域で会った際に無線で声を掛け合うような連携も生まれれば最高だろう。情報戦がものを言うトロー

リングにおいては、こうした仲間のボートからのヒット海域やヒットルアー、サイズ、カラーといった情報はカジキを釣り上げるのに重要な要素を持っていると言っても過言ではない。大会初日の8日、スタートフィッシングとともに各ボートがポイントに向けて一斉に走りだす。これこそがトーナメントの醍醐味だと思えるような豪快な水飛沫が迎り一面に舞う中、2日間に渡る熱い戦いが幕を開けた。大会を通じて最初にカジキをヒットしたのはオーバーオール。しかし、30分近いファイトも実らず結果は惜しくもフックオフ。それでも、この海域にカジキがいたことは証明され、参加各艇の闘志に一瞬にして火が点いたのは言うまでもない。しかしながら、初日はどうも潮の入りが良いのか、結局ヒット



はこの1本に終わったのである。1日目の終了後にはホテル竹島でウェルカムパーティーが開催された。会場には各チームが集結し、初日の健闘を互いに讃えあい、翌日の釣果を誓い合ったのである。ここではオーナー同士の交流以外にも、豪華景品争奪の抽選会も開催され、会場は大きな盛り上がりを見せていた。こうした盛大なパーティーもトーナメントの楽しみの一つだ。そして迎えた運命の最終日、この日最初にヒッ



抽選会の景品にムータバッグ!!



ヤマミ 代表取締役社長 山北 耕三 氏



ランディングに成功!!

ラグナマリーナに凱旋!!

146.2kg!!



ラグナマリーナ 代表取締役社長 西本 洋氏



ヤマハ発動機 杉浦 勝典氏



チーム フリーダム



ハートビート



ベアトパッサ



オーシャンラブ



マーベラス



レネガード



ゾーンシャイン



ウェイビーライン



HERCULES



猫丸Ⅲ



オーパーオール



チーム ぐりあ



フオンデンボークⅡ



Layla



セパンライブス



カイト



フレッドシップⅡ



Team TRITONE



大会開催中2度のヒットコールでトーナメントを大きく盛り上げたレイラ。1度目は残念ながらフックオフだったものの、2度目はカジキとの長時間に渡る死闘を見事制し、146.2kgのカジキをランディングすることに成功した。他にもウェイビーラインやオーバーオール等のチームがカジキとの熱い戦いを繰り広げたのである。

トしたのはスタートフィッシングから約90分が経過した時だった。ヒットしたのはレイラ。何とかまずは1本釣果をと願ったが、結果は惜しくもフックオフだった。その後もウェイビーラインがカジキをヒットして、粘り強くファイトするもラインブレイク、更にはゾーンシャインとオーバーオールもカジキをヒットさせたが、結果は続けてフックオフ。潮が悪いのか食いが浅いのかは定かではないが、大会開催中の週末は海況があまり良くなかったのだろう。各チームがカジキを揚げるために執念を見せていたのだが、本部艇にはヒットコールが響かない。しかし、12時37分にレイラから2度目のヒットコールが入る。カジキとの長時間に渡

るファイトの末、見事ランディングにも成功。しかし検量時には惜しくも間に合わず。大会としての釣果にはカウントすることが出来なかった。それでも140kgオーバーのカジキがラグナマリーナに姿を見せると、大きな歓声と注目を集めていた。大会記録としては残せなかったものの、カジキを現場で一目見た参加者の記憶には残る1本だったことは間違いないだろう。見事に今大会の最後に華を添えてくれたのである。結果、大会の公式記録としては2日間トータルでヒット6本、釣果無しという結果には終わったものの、多くの仲間同士、オーナー同士の間に沢山の交流と思い出の生まれた大変有意義な大会となっていた。